佐賀空港

【実施主体：個社】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	航空会社への受託料引き上げ交渉	約10パーセントの値上げ	約8パーセントの値上げ
		外航受託料の引き上げ	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉中	
		外航受託料の引き上げ	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉を実施。	
		グループ空港運営会社への委託料の引き上げ	本社にて、グループ空港運営会社の処遇改善の原資として委託料の引き上げを実施。 R6年度の委託料金引き上げを調整中。	
		検査会社への委託料の見直し	本社にて、国内定期航空保安協議会を通じて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料金の引き上げを実施。R7年度契約料の引き上げを実施するとともに処遇改善状況を確認。	
		処遇の改善	R5年度ベースアップ、初任給アップ、公休数増を実施。	
		処遇の改善	・新入社員初任給引き上げ ・ベースアップ ・初任給引き上げに伴う、中堅層の基本給見直し	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）	外航受託契約条件の見直し	本社にて、最低保証条項の導入検討に着手	
		外航受託契約条件の見直し	本社にて、最低保証条項やキャンセル料条項の導入を検討・実施中。	
		検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	職場環境改善	国際線保安検査場に扇風機4台を設置	

【実施主体：個社】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	職場環境課題の定期的なヒアリング	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	
		職場環境の改善	・風除室エアコンのクリーニング ・男性更衣室の換気扇取替・空調室内機洗浄 ・事務室裏の換気扇取替 ・休憩スペース、会議室、更衣室の天井、壁、床の改善	
【短期】	職員負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	生産対応状況を毎月把握。	
		生産量ならびに生産対応状況の把握	本社にて、グループ空港運営会社の生産対応状況を毎月把握。	
		生産量ならびに生産対応状況の把握	生産状況を毎月把握	
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制	隊長の業務負担を調整	従来、隊長が作成していた書類を副隊長および検査責任者で作成させることにより隊長の業務負担を軽減させた	
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用） 等）	コロナ禍前に退職していった者への採用活動の強化	コロナ禍前に退職していった者をリストアップして一人ひとりに声掛けを実施	経験者4名を採用
		既卒採用の実施	経験者採用の実施。	
		ワークプレイス制度の実施	グループとしてリテンションを図るべく、働く場所の事情に応じたグループ内転籍制度の運用を実施。	R5.4以降 90名程度応募あり（グループ全体）
		インターンシップの実施	汎用的能力・専門活用型インターンシップ（タイプ3）を実施。	
		専門学校向けグループ合同説明会の実施	航空系専門学校にてグループ合同説明会を実施。	

【実施主体：個社】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用） 等）	SNS広報の強化	空港業務の魅力を発信する動画を製作。R6年度内に公式SNSに掲載。	
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）	ランプ訓練用VRシミュレータの導入	本社にて、航空機の使用や時間的制約に縛られない訓練を可能とするVRシミュレータを開発し導入。	期待効果 ・プッシュバック/トーイング訓練期間を39%削減（想定） ・訓練1回当たりの所要時間が減少し、1日当たりの訓練回数が4倍に増加。移動時間なども削減。 ・機材損傷などにつながりかねない事象の模擬体験が可能になることによる安全意識の向上
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	派遣会社との派遣契約	受託外航便のハンドリング応需に対応するため、派遣会社との派遣契約を締結	R5年8月より5名と契約締結
【中期】	長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備	グループ内異動の公募の実施	空港横断的な配置によるキャリア形成を支援すべく、空港部門内でのグループ会社間異動の公募を実施。	R6.4より公募合格者の配置を実施予定（8名程度）
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	職場環境の改善推進	国際・国内それぞれの保安検査場に扇風機・サーキュレーター・温風機等を設置	
		施設・設備の改善	休憩室の改善を実施。	
		貸与品の改善	より快適な制服（グラハンポロシャツ、ファン付きベスト）やヘルメット、タブレット使用も可能な高機能手袋の購入。 個人のニーズを踏まえた貸与ルールへの改善。 暑さ対策として、JSAA規格プロテクティブスニーカーのトライアル実施。	
		自動化・省人化の推進	開発中の自動着脱旅客搭乗橋、自動運転トーイングトラクター、自動着脱ハイリフトローダーの実証実験を実施中。既製品の省人省力機材の導入を加速。	

【実施主体：個社】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	処遇改善を前提とした生産計画	公休増、有休取得増を前提とした生産計画を実施。	R6年度よりグループ空港会社全体で公休＋6日として計画。
		処遇改善を前提とした生産計画	公休増、有休取得増を見据えて採用数を増加。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	グループ共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現	パート採用の実施 部署間の柔軟な対応	パート採用を実施するとともに、案件に応じて柔軟に部署間で対応を行うなどの取り組みを実施	
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定	資格の有無に応じた賃金の設定	有資格者に対する賃金の設定など、技術等に応じた対応を実施	
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現	空港の担い手確保支援事業	県の補助を活用し、人員確保のための、人件費や研修費等に活用	
		自治体や空港ビルとの連携	保安検査、給油、CIQなどの当社受託領域以外の調整状況についても必要に応じ確認しつつ受託準備を実施。	
		空港の担い手確保支援事業	県の補助を活用し、人員確保のための、人件費や研修費等に活用	
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）			

【実施主体：九州佐賀国際空港ビル】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善	航空会社バックヤードリニューアル 事務室や更衣室などの老朽化工事	国内線、国際線、航空会社が使用するオフィスの工事に着手。国内線は国内線エリア、国際線は国際線エリアへ集約。併せて老朽化している場所の更新工事を計画中。	
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動（空港短期の合同説明会等）	合同企業紹介・空港見学会を県と共催で実施	地元の大学、短大、専門学校、高校などを対象にグラハン会社、ビル会社と合同企業紹介・空港見学会を開催。佐賀空港で働くことの魅力等を紹介した。	
		自社HPでの採用情報ページの新設	自社のサイトにグラハン会社、給油会社、警備会社、ビル会社合同の採用専門ページを設置した。	
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修	人材育成制度を構築	全社員を対象に、管理職、係長、主任、新入社員などクラス別研修を実施。	
【短期】	空港WGの活動推進	WGメンバーを含めた意見交換会を毎月開催	空港に入居する関係機関による意見交換会を毎月実施している。	
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備　等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現	状況に応じたビル賃料の減免	コロナ禍による運休中、早期運航再開ができるようビル使用料の減免を実施。今後も状況に応じて調整を予定している。	
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			

【実施主体：九州佐賀国際空港ビル】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化（人員体制等の正確な現状把握　等）	日頃から関係事業者との密な連絡をとり運航調整会議の実施	グラハン会社、警備会社、給油会社、ビル会社等と会議を行い、増便等の受入れがスムーズに対応できるよう、事前に調整会議を実施。	事前に各社の体制状況や方針を知ることができた。
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施	日頃から観光部局と連携した航空会社や旅行会社へのセールスを実施	観光部局と連携し、国内、国際問わず航空会社や旅行会社へセールス及び情報共有を実施。	
		産業労働部局と連携し、合同企業紹介・空港見学会をビル会社共催で実施	地元の大学、短大、専門学校、高校などを対象にグラハン会社、ビル会社と合同企業紹介・空港見学会を開催。佐賀空港で働くことの魅力等を紹介した。 また、佐賀空港ビルのサイトにグラハン会社、給油会社、警備会社、ビル会社合同の採用専門ページを設置した。	佐賀空港で働くことに興味を持ってもらうことができた。
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施	空港の担い手確保支援事業 （旧　インバウンド誘客推進加速化事業）	佐賀空港国際線就航路線に係る現地訪日旅行会社が行う商品造成及び販促経費への補助を実施。	
		空港の担い手確保支援事業 （旧　インバウンド誘客推進加速化事業）	グランドハンドリング及び保安検査事業者の将来を見据えた人員確保のため、人件費や研修費の補助を実施。	
		給油体制強化事業	航空機への給油作業等を行う人員体制の拡大を行うため、人件費の補助を実施。	航空会社が希望する時間帯に、新規路線就航や増便が行えるような給油体制を構築することができている。
【短期】	空港WGの活用推進	WGメンバーを含めた意見交換会を毎月開催	日頃から随時情報共有、意見交換を実施し課題を整理。	
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）	事業者にヒアリングし、必要としている支援を実施 空港の担い手確保支援事業 （旧　インバウンド誘客推進加速化事業）	グランドハンドリング及び保安検査事業者の将来を見据えた人員確保のため、人件費や研修費の補助を実施。	

【実施主体：地方自治体】

佐賀空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備	インターンシップの受入れ調整	留学生のインターンシップ受入等の相談に対し、ビル会社と連携した受入調整を実施	
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現	空港の担い手確保支援事業 （旧　インバウンド誘客推進加速化事業）	グランドハンドリング及び保安検査事業者の将来を見据えた人員確保のため、人件費や研修費の補助を実施。	
		給油体制強化事業	航空機への給油作業等を行う人員体制の拡大を行うため、人件費の補助を実施。	
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）	日頃から観光部局と連携した航空会社や旅行会社へのセールスや誘客促進のための支援を実施 空港セールス100人チームでの営業活動を実施	観光セクションが実施するインバウンド需要確保策と連携して取り組み、県内観光事業者の支援を図る 本庁副課長級職員で構成されるチームで部局を超えた空港営業活動を実施（全国唯一の取組）	
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実	空港の担い手確保支援事業 （旧　インバウンド誘客推進加速化事業）	グランドハンドリング及び保安検査事業者の将来を見据えた人員確保のため、人件費や研修費の補助を実施。	
		給油体制強化事業	航空機への給油作業等を行う人員体制の拡大を行うため、人件費の補助を実施。	